

# 消費者安全調査委員会の動き 第37号

(平成28年5月20日)

今回の内容：会議情報

## 会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

### 第44回消費者安全調査委員会（平成28年5月20日）

#### ○ 幼稚園で発生したプール事故

消費者安全調査委員会が、平成26年6月に再発防止策を取りまとめ、関係行政機関に意見した内容について、全国の幼稚園、保育所、認定こども園などの現場に再発防止策が浸透しているかどうか、調査委員会で自ら確認しました。結果は、以下のとおりです。

[＜http://www.caa.go.jp/csic/action/index5.html#m03＞](http://www.caa.go.jp/csic/action/index5.html#m03)

先月は、家庭用ヒートポンプ給湯機やガス湯沸器の事案についても関係行政機関の取組状況を確認しました。フォローアップを行うことは大変有意義であると考えています。

フォローアップの結果、関係行政機関の取組が進んでいるところと、難しいところがあることが分かりました。調査委員会の出した意見や関係行政機関の取組が十分であったかを検討し、再意見や、他の事案の意見の出し方の参考にする必要があると考えています。

プール事故については、今後、改めて関係行政機関からヒアリングを実施する予定です。

#### ○ ハンドル形電動車椅子を使用中の事故

報告書の素案について、事務局から説明を受け、意見の内容を中心に議論しました。

#### ○ 家庭用コージェネレーションシステム

運転音の現地測定の結果の概要と、追加測定の実施について事務局から説明を受けました。

#### ○ 複数の注目すべき事案について、事務局から情報収集結果の説明があり、議論しました。

いくつかの事案について、さらに情報収集を進めることになりました。

#### ○ 一般の方からいただいた「申出」事案

事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち1件については調査を行わないことになりました。残りの案件（46件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で調査委員会において判断していくこととなります。

### 部会の動き

#### ○工学等事故調査部会（6月中旬に開催）

・ハンドル形電動車椅子を使用中の事故：（消費者安全調査委員会と同様）

・エレベーター事故：報告書の素案について、主に再発防止策と意見について議論しました。